

## 南高の卒業生たち

つい先日、漫画家の野間美由紀さんが亡くなりました。虚血性心疾患だったということ。最初の一報は、南高同窓会副会長の依田さんが教えてくださいました。実は私も同窓会副会長なんですが、仕事をしない副会長です。依田さんは7期生で当時の生徒会長であり、同窓会の仕事も精力的にしてくださっている方です。南高のラグビー部が花園に行った年の生徒会長です。

野間さんは、私と同期の5期生。当時は漫画研究会という同好会がありました。その部長さんでした。

私はバレー部と生徒会会計もやっていました。生徒総会前に、各部の部長さんが集まって、予算委員会みたいなのがありました。その時に野間さんは、同好会の予算のことで生徒会にいろんなご指摘をされました。当然生徒総会でも、議長が「質問がある方は挙手してください」と言うと、すかさず「はいっ！」て手を挙げて持論を弁舌鋭く披露されていました。同じクラスにはなかったことがないので、野間さんの思い出と言えはそういうことしかないんだけど、南高の文化祭のかんな祭では、数年前から有名な卒業生の作品展示コーナーを設けています。同窓会では展示用に、野間さん作のコミック

『「パズルゲーム☆はいすくーる」白水社<花とゆめコミックス>を購入し、同窓会ロッカーに大切に保管してあります。

野間さんは高校3年生の時に、「花とゆめ」でデビューしました。その作品は、高校の生徒会なども出てくるんですが、校舎の作りとかはまさに南高そのものなんですよ。生徒会室の位置も南高と同じだと記憶しています。

早すぎる死に驚きました。多くのファンの方々も、きっともう野間さんの新しい作品には出会えない悲しみの中におられると思います。心よりご冥福をお祈りいたします。

かんな祭では4期生の川島隆太さんの作品の展示も行ってきました。

川島さんは、南高卒業後、東北大学医学部に進学され母校の教授になり、専門分野は脳活動の仕組みの解明の研究と応用で、任天堂DSの脳トレも開発した方です。南高創立40周年の記念式典の時には、同窓会価格で講演の講師として来ていただけました。当時私は別の学校で勤務していましたが、南高同窓会役員として、川島先輩とアポイントをとる役を仰せつかりました。式典に向けてメールのやり取りを頻繁に行っていましたが、私が朝5時にメールを送ると、6時には返信がかえってきました。時には今アメリカにいますって感じで、ものすごい忙しさの中でも南高のために、素早いレスポンスを続けてくださいました。仕事が忙しい人ほど、メールなどの返信は速いなあと、私は実感しています。



そのほかにも…

私と同期の卒業生には、映画監督、大学教授、医師、歯科医師など、南高を卒業後に社会で活躍されている方が数多くおられます。6期生の同窓会会長の榎浦さんと同期の方では、田中浩一郎さんという方がおられます。中東の問題が起きた時には、有識者としてよくテレビにも出演されています。東京外語大から外務省に入り、中東の平和のために力を注がれた方です。現在は、日本エネルギー経済研究所理事兼中東研究センター長であり、慶応大学総合政策学部教授をされています。(wikipedia より)